

明治に躍動した種子島の偉人
「いけばな」文化を全国に根付かせた功労者

は ぶ し ん の う み ち の り 羽生慎翁道則

■種子島での華道の起り

寛政4年(1792年)種子島家家臣
羽生道潔が鹿児島の華道池坊流
師範家丸田氏を師としていけばな
を始めたことが、種子島での華道
の起りと伝えられています。



『池之坊流立花図巻』(照国神社蔵)
藩主に披露された丸田氏のいけばな

■羽生慎翁の活躍

江戸後期の文政9年(1826年)西之表に生まれ
れた羽生慎翁は、祖父、羽生道潔と同様、丸田
氏から華道を学び、日々稽古に励みました。

明治維新をきっかけに、明治2年(1869年)

慎翁43歳の時、京都へ赴き、本格的に池坊の

いけばなを学び、1年後、種子島へ帰郷します。『明治新撰 立生千華式』
(池坊総務所蔵)

明治8年(1875年)には再び京都へ行き、華道

池坊42世池坊尊元のもとで稽古を重ねます。このとき慎翁は49歳でした。

慎翁の「いけばな」に対する情熱・技量が高く評価され、明治15年(1882年)

慎翁56歳のとき、全国の華道池坊が頂のトップである、大日本總会頭職に
任命されました。明治22年(1889年)、慎翁は京都に代わって新たに首都と

なった東京での活動の重要さをいち早く見抜いていたのでしょうか。華道池
坊 東京出張所の初代所長として、東京に移住、東日本に「いけばな」文化

を根付かせることに尽力し、明治34年(1901年)享年75歳で死去しました。

平成30年度
種子島開発総合センター「鉄砲館」特別展
(明治維新150周年 西之表市 市制施行60周年記念)

かごしま
明治維新博
150th Anniversary



明治維新150周年
西之表市 市制施行60周年記念

明治に躍動した 種子島の女性たち展

会期 9/10[月] - 11/30[金] 入場無料

幕末から明治の激動の時代

種子島の先駆をなし、力強く生きた女性たちがいました。
今回、9名の女性にスポットをあて、彼女たちの生き方を紹介します。
今を生きる私たちに誇りと勇気、自信を与えてくれるでしょう。

明治期の移住歴史展

明治期の種子島へ移住した人々の歴史と文化

会期 12/10[月] - 2/23[土] 入場無料

移住の島、種子島。

明治から大正にかけて日本各地の人々が海を渡り
種子島に移り住みました。

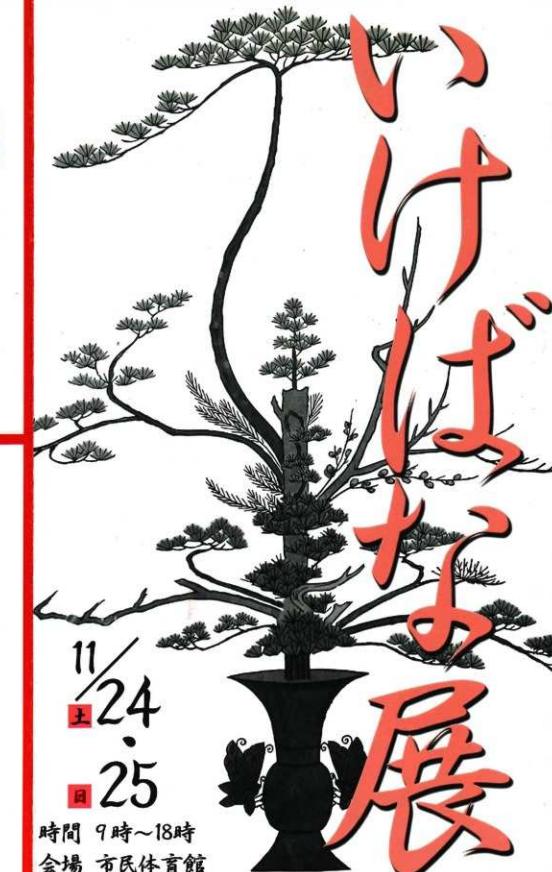
どんな思いで故郷を離れたのでしょうか。

どうして種子島を選んだのでしょうか。

懸命に生きぬいた移住者たちの軌跡をたどります。

会場:種子島開発総合センター「鉄砲館」

時間:8:30~17:00 (入館は16時30分まで)



主催 ■ 西之表市教育委員会

後援 ■ 森山形屋 西之表市文化協会 中種子町教育委員会 南種子町教育委員会

NHK鹿児島放送局 MBC南日本放送 KTS鹿児島テレビ 北KBS鹿児島放送

KYT鹿児島放送テレビ 南日本新聞社 公益財團法人日本いけばな芸術協会

NHK鹿児島放送局 MBC南日本放送 KTS鹿児島テレビ 北KBS鹿児島放送

KYT鹿児島放送テレビ 南日本新聞社 公益財團法人日本いけばな芸術協会

鹿児島県連合華道会

がんしょうこじゅう
巖松古流
竹下 理芳
坂巻 理民
富田 理美
白田 理真

しんいけのほう
新池坊
黒江 富蒼
米森 和郊
萩原 萩郊
東 秋麗
迫間 邑部

そうせんりゅう
蒼仙流
西野 蒼仙
中野 久美子
原口 美代子

りゅうせいは
龍生派
下吉 静雲
山口 松霞
吉嶺 紅喜
永里 紅弓
本田 静穂

さがごりゅう
嵯峨御流
大井 政子
峯崎 慶子
森 利美子

そういりゅう
草意流
松下 溪草
白木川 絹子
尾田 智子

てしがはらわふうかい
勅使河原和風会
桑水流 新星
目迫 花星
治島 新郷

しんちょうは
心潮派
串間 悅子
松浦 正幸
古城 幸枝
宮原 真由美

せんしょういのほう
専正池坊
青木 華泉
高橋 清琴
切手 渉洋
市原 妙扇

せんしんいけのほう
専心池坊
大迫 節翠
川畑 露芳
萩原 恵扇

いけのほう
池坊
中森 スミエ
久徳 ユリ子
中島 京子
敷根 昌子
黒田 繁子
浜屋 サヨ子

そうえい流
福永 樹幸
原田 樹良
末吉 樹萌

おはらりゅう
小原流
福島 豊月
重久 理美
平山 豊穂
坂元 由紀美
辻 由美子
西村 紫豊

てしがはらかい
勅使河原会
山方 いき
中間 豊子
大原 百合子
湯場崎 宏子
渡辺 紀美代
阿久根みどり
真上 由美
門松 桂子
野崎 玲子

やまといけのほう
大和池坊
山口 一紅
花増 佳風
木ノ下 静仙
川路 紀風

ぶんじんりゅう
文人流
江藤 松代
溝内 松紀
池田 松久
勝間 松伸

そうげつりゅう
草月流
山崎 樹奏
山田 草邦
久保 草華
西村 久邦
長谷川 悅苑

種子島華道団体

寿大学
いけばなクラブ

上妻 アツ子
酒井 敦子
宇崎 弘子
長田 イツ子
高橋 ミユキ
高橋 香代子
桑原 房子
八板 文子
本城 光代
橋原 幽美子
小濱 京子
山口 ハル子
榎本 澄江
上妻 和子

池坊すみれ会
中野 スエ子
川村 洋子
倍 由美子
木村 征子

こうすもすくらぶ
秋桜俱楽部
神村 まり
船元 美津子
佐々木加奈子
池亀 イチ子
長倉 とくこ
竹迫 さゆり
小川 典枝
山内 律子

池坊さくら会
高岡 千賀子
春田 和代
牧瀬 律子
山成 やよい

ふるさとまなび～隊

井田 涼海	(榕城小 3年)
梅本 楓太	(榕城小 3年)
前田 篤志	(榕城小 3年)
上門 永佳	(榕城小 3年)
河内 志保	(榕城小 3年)
提 陽向	(榕城小 3年)
戸川 柚希	(榕城小 3年)
増田 さくら	(榕城小 3年)
安田 理紗子	(榕城小 3年)
山口 なづな	(榕城小 3年)
山崎 万尋	(榕城小 3年)
原 優奈	(国上小 3年)
日笠山 実花	(国上小 3年)
川添 百合姫	(榕城小 4年)
中國 文乃	(榕城小 4年)
犬飼 美南	(榕城小 4年)
美座 真衣	(国上小 4年)
内村 瞳	(住吉小 4年)
横山 直人	(下西小 4年)
上妻 清香	(下西小 4年)
川崎 太渡	(榕城小 5年)
和田 弓弦	(榕城小 5年)
下村 穂香	(榕城小 5年)
原 綾奈	(国上小 5年)
中村 百々花	(国上小 5年)
川添 千絵	(榕城小 6年)
竹井 奏喜	(榕城小 6年)
中脇 未祐	(榕城小 6年)
原 隆太	(国上小 6年)
美座 優衣	(国上小 6年)
上妻 彩華	(下西小 6年)
坂上 真友	(下西小 6年)